



01

初めての大豆栽培に挑戦！

7月に入り、猛暑の日々が続いていますね(◎_◎;)

そんな中、ファーム白石さんのご協力のもと大豆の栽培に挑戦しています。2種類の大豆の種を購入し、7月上旬に畑へ種をまきました。最初にまいた品種は、30cm間隔で、1か所に2粒ずつ種をまきました。一週間後、発芽していましたが、発芽率は60%~70%くらいでした。もう一方の種類の大豆は、30cm間隔で、1か所に3粒ずつ種をまきました。こちらは、発芽率が良く70%~80%程で、最初の品種よりも順調に発芽しました。

それにしても、自分で育てる大豆にはとても愛着が湧きます！美味しい大豆ができるように、大切に育てていきたいと思います。農業の知識はまだまだ少なく、専門用語が出てくると戸惑うこともあります。その度にまわりの皆さんが教えてくださるので、とても勉強になります。まわりの皆さんに支えてもらっていることに感謝しながら活動していきます。



味噌づくり体験！

02



草野庄一さんのご自宅で、毎年行っているという味噌づくりに参加させていただきました。

米に麴を混ぜたときの感触はとても不思議で、少しかためのスライムを触っているようでした。すりつぶされた大豆と米を混ぜ合わせていくと、味噌の香りが広がり、「味噌らしくなってきた！」と感じました。材料は、とてもシンプルですが、だからこそ一つひとつの工程を丁寧に行うことが大切なのだと実感しました。発酵の工程に入りましたが、どんな味噌に仕上がるのは今からとても楽しみです！

また、以前仕込んだ味噌もいただきました。香りが豊かで、塩辛すぎず、その味噌を塗ったおにぎりは、最高のごちそうでした！

03

福島県地域おこし協力隊初任者研修に参加！



7月1日・2日の2日間、伊達市で福島県地域おこし協力隊初任者研修が行われました。研修では、地域おこし協力隊のOB・OGの皆さんから、活動の体験談やアドバイスを伺いました。

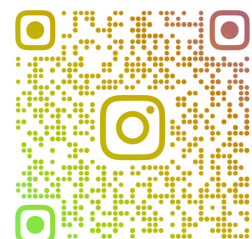
その中でも印象に残ったのは、田人町で協力隊として活動した後、現在も自然体験教室を通して地域を盛り上げている下篠さんのお話です。下篠さんは、活動の途中でミッションを変更した経験があると話されていました。それが実現できたのは、地域の方々や行政との信頼関係を築いていたからこそだと感じました。改めて、信頼関係を積み重ねていくことの大切さを学ぶことができました。

また、夕食でいただいた桃はとても甘く、「やっぱり福島の桃はおいしい！」と改めて感じました。さらに、鮫川村の大豆を使ったお菓子もとてもおいしく、スナック感覚で手軽に食べられるうえ、たんぱく質も補給できるので、健康的なおやつとしても魅力的だと思いました。

福島県で生まれ育った私ですが、まだまだ知らない魅力がたくさんあることを実感しました。今回の研修をきっかけに、県内各地を訪れて福島の魅力をもっと知っていきたいです。そして、私自身もいわき市や小川町の魅力を県内外の多くの方に伝えていけるよう活動していきたいです。

📷 Instagramもぜひご覧ください！

随時更新中



OGAWAJINN